

問題1：かゆみに関連しない疾患を1つ選びなさい。

- ① 好酸球性肉芽腫症候群
- ② 犬アトピー性皮膚炎
- ③ マラセチア皮膚炎
- ④ 食物アレルギー
- ⑤ 副腎皮質機能亢進症

問題2：犬と猫にみられる痒痒を示す感染症のうち、人獣共通感染症に該当しない疾患を1つ選びなさい。

- ① 疥癬症（イヌセンコウヒゼンダニ）
- ② ツメダニ症（ネコツメダニ）
- ③ ノミ寄生（ネコノミ）
- ④ 皮膚糸状菌症（犬小孢子菌）
- ⑤ 皮膚ハエウジ症（ウジ虫）

問題3：搔爬行動と疾患の組み合わせの中でかゆみに起因するものを1つ選びなさい。

- ① 後肢の肢端に対する自傷的搔爬行動・・・腰椎椎間板ヘルニアを原疾患にもつ犬
- ② 頻繁に背側部を壁や地面に擦りつけたり、咬んだりしており、ノミとノミ糞を病変部から検出・・・腰背部に脱毛が生じた犬
- ③ 猫の過剰なグルーミングが原因で、向精神薬を用いた治療が奏効・・・猫の対称性脱毛
- ④ 腫瘍のある皮膚を頻繁に舐めている・・・前肢の前腕部に小豆大の皮表腫瘍を認める犬
- ⑤ くるくる回ったり、後肢で頸部を搔く動作を繰り返すが、明らかな皮膚炎を認めない・・・脊髄空洞症と診断された子犬

問題4：外傷性脱毛症に当てはまらないものを1つ選びなさい。

- ① ミミヒゼンダニ症に罹患した猫がしきりに耳を搔爬し脱毛が生じた。
- ② アトピー性皮膚炎に罹患した犬が搔爬する事で脱毛が生じた。
- ③ 多中心性リンパ腫の犬が抗がん剤の治療中に被毛量が減少した。
- ④ 不安行動による肢端舐性皮膚炎を発症した犬の前肢の脱毛。
- ⑤ 慢性的なマラセチア皮膚炎に罹患した犬で腋窩部や腹部の皮膚が苔癬化し脱毛を生じている。

問題5：かゆみのある動物の特徴と看護について正しいものを1つ選びなさい。

- ① 獣医療ではかゆみ止めをほとんど用いない。
- ② かゆみを引き起こす原因は細菌や寄生虫など様々で人獣共通感染症の可能性があるので動物看護師は接触しない。
- ③ 薬用シャンプーは浸透時間に関係なく丁寧にシャンプーする事で最も良い効果が得られる。
- ④ 必要に応じて搔爬防止の措置が取られることがある。
- ⑤ かゆみのある動物は睡眠時間の延長や攻撃行動の減少がみられる。

出問参考図書

動物看護学教育標準カリキュラム準拠 専門分野 臨床動物看護学 総論 (インターズー社)
動物看護コアテキスト 動物看護の基礎 5 (ファームプレス社)

問題1：かゆみに関連しない疾患を1つ選びなさい。

- ① 好酸球性肉芽腫症候群
- ② 犬アトピー性皮膚炎
- ③ マラセチア皮膚炎
- ④ 食物アレルギー
- ⑤ 副腎皮質機能亢進症

問題2：犬と猫にみられる痒痒を示す感染症のうち、人獣共通感染症に該当しない疾患を1つ選びなさい。

- ① 疥癬症（イヌセンコウヒゼンダニ）
- ② ツメダニ症（ネコツメダニ）
- ③ ノミ寄生（ネコノミ）
- ④ 皮膚糸状菌症（犬小孢子菌）
- ⑤ 皮膚ハエウジ症（ウジ虫）

問題3：搔爬行動と疾患の組み合わせの中でかゆみに起因するものを1つ選びなさい。

- ① 後肢の肢端に対する自傷的搔爬行動・・・腰椎椎間板ヘルニアを原疾患にもつ犬
- ② 頻繁に背側部を壁や地面に擦りつけたり、咬んだりしており、ノミとノミ糞を病変部から検出・・・腰背部に脱毛が生じた犬
- ③ 猫の過剰なグルーミングが原因で、向精神薬を用いた治療が奏効・・・猫の対称性脱毛
- ④ 腫瘍のある皮膚を頻繁に舐めている・・・前肢の前腕部に小豆大の皮表腫瘍を認める犬
- ⑤ くるくる回ったり、後肢で頸部を掻く動作を繰り返すが、明らかな皮膚炎を認めない・・・脊髄空洞症と診断された子犬

問題4：外傷性脱毛症に当てはまらないものを1つ選びなさい。

- ① ミミヒゼンダニ症に罹患した猫がしきりに耳を搔爬し脱毛が生じた。
- ② アトピー性皮膚炎に罹患した犬が搔爬する事で脱毛が生じた。
- ③ 多中心性リンパ腫の犬が抗がん剤の治療中に被毛量が減少した。
- ④ 不安行動による肢端舐性皮膚炎を発症した犬の前肢の脱毛。
- ⑤ 慢性的なマラセチア皮膚炎に罹患した犬で腋窩部や腹部の皮膚が苔癬化し脱毛を生じている。

問題5：かゆみのある動物の特徴と看護について正しいものを1つ選びなさい。

- ① 獣医療ではかゆみ止めをほとんど用いない。
- ② かゆみを引き起こす原因は細菌や寄生虫など様々で人獣共通感染症の可能性があるので動物看護師は接触しない。
- ③ 薬用シャンプーは浸透時間に関係なく丁寧にシャンプーする事で最も良い効果が得られる。
- ④ 必要に応じて搔爬防止の措置が取られることがある。
- ⑤ かゆみのある動物は睡眠時間の延長や攻撃行動の減少がみられる。

出問参考図書

動物看護学教育標準カリキュラム準拠 専門分野 臨床動物看護学 総論 (インターズー社)
動物看護コアテキスト 動物看護の基礎 5 (ファームプレス社)